

旧白洲邸 武相荘

お能への誘いの会 第11回

対談・講演会

能の演出効果

田村と白田村

「春宵一刻値千金…」今回のテーマは、春の清水寺の美しい情景の中に平安時代きつての武人である坂上田村麻呂を描いた能「田村」、そしてその特別な演出となる「白田村」です。

——田村と白田村は、台本は全く同じものを使用しますが、『白』という一文字が加わり題名が変わる事で演出が変化します。

能において演出が変わるという事は装束や使用する能面も異なって参ります。演目の主題をより「層強調することが大きな目的ですが、それは同時に演者に求められる技量が数段高くなることでもあります。

今回は、小鼓方の成田達志氏、五蘊会会長で国文学者である青柳恵介氏とともに「能の演出」について、少し深く掘り下げてみたいと思っております。



能楽師 シテ方喜多流
友枝雄人 氏



能楽師 小鼓方幸流
成田達志 氏



古美術評論家
五蘊会会長・観ノ会発起人
青柳恵介 氏

友枝雄人

詳細・お申込み

<https://buaiso.com>

TEL. 042-735-5732

(10時-17時／定休日 平日の月曜)

晩秋の森に佇む武相荘レストランでの
ディナーも一緒にいかがですか？

「お能の会 特別コース」1名様¥3,800

講演会后17:30より(ドリンク代別／税別)

※別途レストランへのご予約が必要です

TEL. 042-708-8633

(武相荘レストラン直通／定休日 平日の月曜)

開催日時

2020年12月5日(土)
15:30—17:00 (15:00受付開始)

会場・定員

旧白洲邸 武相荘
能ヶ谷ラウンジ 定員30名

料金

A. 講座 ¥3,300(税込)

B. 講座 + 観劇チケット付

舞台本番である五蘊会(令和3年1月24日開催)の観劇チケットを
1割引でお求めいただけます。詳細はお申込先をご確認ください